

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

2022 年度  
第 44 期  
事業報告書

公益財団法人松尾芸能振興財団  
東京都港区南青山 6-1-3

## 2022 年度事業報告

### 事業の状況

2022 年 4 月 1 日より 2023 年 3 月 31 日までに行った当財団第 44 期事業は、次の通りです。

#### 1. 褒章事業「第 44 回松尾芸能賞」

2022 年 12 月より 2023 年 2 月にわたり、文化庁文化財第一課芸能部門のご指導のもと、10 名の選考委員による協議、検討を重ねた結果、各種部門候補者 45 名 + 3 団体のうち、候補者は 8 名に絞られた。その後、更にこれを最終検討のうえ理事会にて承認され、以下のとおり第 44 回松尾芸能賞受賞者を決定し 2023 年 2 月 13 日に公式発表を行った。

##### 1) 第 44 回松尾芸能賞受賞者

賞種別	部門	名前
大賞	演劇	市村正親
優秀賞	文楽	吉田玉男
優秀賞	舞踊	山村友五郎
優秀賞	演劇	天海祐希
優秀賞	演劇	尾上菊之助
優秀賞	歌謡	三山ひろし
新人賞	琉球音楽	田淵愛子
功労賞	演芸	林家正楽
合計		8名

##### 2) 第 44 回松尾芸能賞贈呈式の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、この数年は自粛していた祝賀会を復活した。また、本賞を広く紹介するため、後日、贈呈式のダイジェスト映像を動画共有サイトで無料公開した。

式典名： 第 44 回松尾芸能賞贈呈式

日時： 2023 年 3 月 29 日（水）

贈呈式 午後 5 時より午後 6 時 30 分

祝賀会 午後 6 時 30 分より 20 時

場所： 帝国ホテル東京 富士の間（東京都千代田区内幸町 1-1-1）

出席者： 受賞者、文化庁、理事、選考委員の財団役員、招待者、および受賞者の関係者を含む約 150 名

## 2. 自主公演事業「伝統芸能をつなぐ」

「伝統芸能をつなぐ」をテーマに「江戸の祭り」を実施した。江戸時代より多くの庶民に親しまれた「祭り」のなかで、日本の伝統芸能に関わる日本舞踊、太神楽、和太鼓をとりあげ紹介した。

公 演 名： 第1回伝統芸能をつなぐ 「江戸 no 祭」  
日 時： 2022年10月16日（日）午後3：00開演  
場 所： 中央区立日本橋公会堂（東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1）  
出 演： 花柳輔太郎 鈴木恭介 林英哲 他  
演 目： 日本舞踊「お祭り」「三社祭」（花柳輔太郎）  
江戸寿獅子 江戸里神楽「獅子舞」「大黒舞」他（鈴木恭介 若山社中）  
和太鼓「山幸」「海幸」（林英哲 英哲風雲の会）  
鑑 賞 料： 1階指定席5,000円（税込） 2階自由席3,000円（税込）  
来 場 者 数： 340名  
協 賛： みずほ証券株式会社 岡三証券株式会社 野村証券株式会社  
ニュース証券株式会社

## 3. 育成事業「松尾塾伝統芸能」

2022年8月から9月にかけて、小学1年生から中学3年生を対象に第7期生を募集した。2名の応募者から書類選考および面接を経て1名を合格とし、9月に1名が入塾した。現在は、小学3年生から高校2年生の12名が在塾している。

1) 2022年4月から2023年3月まで、新型コロナウイルス感染症の対策を施し少人数制の稽古を実施した。

日 時： 基本、毎週日曜日 午前10時より午後2時30分（途中休憩あり）  
場 所： 松尾塾伝統芸能 東日本橋稽古場  
回 数： 45回  
内 容： 狂 言 小舞・謡・狂言  
日本舞踊 女舞・男舞  
邦楽演奏 長唄 唄・三味線  
邦楽演奏 鳴物 小鼓・大鼓・太鼓

2) 稽古の成果を発表する場として公演を実施した。

公 演 名： 第6回松尾塾伝統芸能 ～子供が挑む伝統芸能～  
日時・場所： 狂言・小舞・謡  
2022年7月3日（日） 午後2：00開演  
セルリアン能楽堂（東京都渋谷区桜丘町26-1 地下2階）

日本舞踊・邦楽演奏

2022年8月11日(祝) 午後2:00開演

中央区日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1)

演 目： 狂言 「口真似」「長光」「文山賊」「仏師」  
小舞 「柳の下」「宇治の晒」  
日本舞踊 「羽根の禿」「手習子・丁稚」「釣女」  
邦楽演奏 「潮来」「竹生島」「小鍛冶」「神田祭」

監 修： 狂言・小舞 野村万作  
邦楽演奏 鳴物 田中長十郎

指 導： 狂言・小舞・謡 中村修一 内藤連  
日本舞踊 花柳輔太朗 花柳輔瑞佳 花柳美輝風  
邦楽演奏 長唄 東音塚原勝利 東音山内美穂 東音布施田千郁  
邦楽演奏 鳴物 藤舎千穂 藤舎朱音 藤舎清穂

出 演： 松尾塾伝統芸能在塾生

鑑 賞 料： 無料(両公演ともに)

来場者数： 狂言・小舞 190名  
日本舞踊・邦楽演奏 260名

#### 4. 助成事業

日本伝統芸能の振興、継承を目指す個人・団体が、更なる発展と基礎基盤を強化する為、選考委員による審議、検討を経て以下のとおり助成金を交付した。

2022年度助成事業対象者

活動期間：2023年4月1日～2024年3月31日

団・個	活動名称	分野
団体	石央文化ホール女子神楽同好会 舞姫社中 公演	伝統芸能活動分野
団体	第一回 白苑会	伝統芸能活動分野
団体	2023 荒馬まつり 大川平地区町内運行	日本各地、地域の芸能振興分野
団体	2023 調布市民歌舞伎公演	日本各地、地域の芸能振興分野
団体	南部藩壽松院年行司支配太神楽 備品整備事業	日本各地、地域の芸能振興分野
合 計		5 団体